

## 【CYRINケーススタディ】

# RIT | Global Cybersecurity Institute

RIT: Rochester Institute of Technology (ロチェスター工科大学)

Global Cybersecurity Institute 152 Lomb Memorial Drive  
Rochester, New York 14623-5603 (585) 475-2963 Fax: (585) 475-2181

Kenさんへ (Architecture Technology Corporationの社長兼オーナーであるKenneth Thurber氏)

この文書は、ロチェスター工科大学のサイバーセキュリティ・ブートキャンプにおけるCYRINサイバーレンジテクノロジーの使用について説明してほしいというリクエストへお答えするものです。ロチェスター工科大学のブートキャンプに関する詳細は、<https://www.rit.edu/news/rit-offers-cybersecurity-bootcamp-help-people-get-back-work-and-start-new-careers>をご覧ください。

※上記URLをクリックした際に「セキュリティ警告」が出る場合は、「許可」をクリックしてお進み下さい。

利用できる様々な仮想サイバーレンジ技術やベンダーを検討した結果、ブートキャンプで使用する仮想サイバーレンジとしてCYRINを選択しました。CYRINは現在、学生ユーザがアクセスできる約40のスキル開発ラボ、サイバーセキュリティ演習、及び多数の攻撃シナリオを持っています。攻撃シナリオはロチェスター工科大学にとって特に興味深いもので、ユーザは、産業用制御仮想ネットワーク (ICS) に対するサイバー攻撃を軽減し、ネットワークを攻撃前の状態に戻さなければならないという高度な攻撃ベクトルとなっています。

CYRINの学習階層の下位には、30以上の基本スキル開発ラボがあり、サイバーセキュリティの初心者（ブートキャンプ参加者）のトレーニングに最適です。これらのラボは約1時間で完了し、各ラボには十分なオンライン指示が組み込まれています。CYRINはまた、強力なパフォーマンス管理システムも提供しており、ロチェスター工科大学のインストラクターは個々の学生の進捗状況を見たり、学生全体の指標を分析したりすることができます。これにより、個々のブートキャンプの学生や、ブートキャンプの参加者全員を見て、学習プロセスのどこに問題があるのかを把握することができます。最後にCYRINには演習ビルダー機能があり、大学独自のラボ、演習、攻撃を「作成」することができます。ロチェスター工科大学はすでに、今後のプログラムに盛り込むため、独自のブートキャンプ用ラボの構築を進めています。CYRINシステムは、ロチェスター工科大学のグローバルサイバーセキュリティ研究所や様々な人材開発プログラムに貢献する重要な機能を備えています。

ロチェスター工科大学は、Architecture Technology Corporationとのパートナーシップに強く感謝しています。また、ロチェスター工科大学がCYRINをどのように実装しているかについて、具体的な追加情報が必要な場合は、ご遠慮なくお申し付けください。

敬具



**Dr. Stephen Hoover** (he/him/his)

Katherine Johnson Endowed Executive Director  
Global Cybersecurity Institute  
Rochester Institute of Technology

W: 585-475-5142

M: 650-690-1121

[steve.hoover@rit.edu](mailto:steve.hoover@rit.edu)